

教科	科目	単位数	学年	集団
体育	スポーツ V	1 集中履修	1	スポーツ探究科

使用教科書	副教材等

科目の目標

体育の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、主体的・合理的・計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、健やかな心身の育成に資するとともに、生涯を通してスポーツの推進及び発展に寄与する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 自然との関わりの深い野外の運動の推進及び発展に向けた多様な関わり方を理解するとともに、技能を身に付ける。
- (2) 自然との関わりの深い野外の運動における自他や社会の課題を発見し、思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。
- (3) 自然との関わりの深い野外の運動の学習に主体的に取り組むとともに、公正・協力・責任・参画・共生などに対する意欲を高め、健康・安全を確保して、生涯を通してスポーツを継続するとともにスポーツの推進及び発展に寄与する態度を養う。

評価の観点とその趣旨

①知識・技能	・スポーツ V を多様実践するための事項（健康・安全の確保の仕方やマナーなど）を理解する。 ・スポーツ V を通して、スポーツを推進及び発展するための事項（継続的、交流会など）を理解する。
②思考・判断・表現	・発見した動きの改善点や、効果的な改善策について、活動場面で判断し仲間に伝えることができる。 ・自然の中で活動する場面で、よりよいマナーや行為について自己の活動を振り返ることができる。 ・自然環境下で危険回避及び緊急時の対応方法についてのよりよい改善点を指摘できる。
③主体的に学習に取り組む態度	・公正、協力、責任などのスポーツの持続可能性及び規範を遵守する社会の創造に寄与する学習に意欲を持つ。 ・スポーツを推進及び発展するためのスポーツの価値を高める学習に意欲を持つ。

評価方法

- ①知識・技能 行動観察・レポート・テスト
 ②思考・判断・表現 行動観察・レポート・発表・他者評価
 ③主体的に学習に取り組む態度 行動観察・レポート・発表・実技・他者評価

学習計画

月			単元や題材などの内容のまとまりごとの学習目標	評価の観点		
				①	②	③
4						
5						
6						
7	カーリング研修		・カーリングの歴史や文化的特徴と現代の特徴、ルールを理解できる。 ・戦術、作戦を重視した攻防を理解できるようにする。 ・ウィンタースポーツの留意点がわかる。	○ ○ ○		○ ○ ○

9	カーリング実習 ・山中湖メイプルカーリングクラブにてカーリング体験を行う。		・氷上で目的に応じた用具を用いて、氷上活動に親しむ。 ・カーリングの特性に応じて技能を高めたり、競争したりすることができるようにする。	○ ○	○ ○	○ ○
10						
11						
12						
1						
2	スキー実習 ・スキー場でスキー実習・天体観測を行う		・雪上でスキーを用いたウィンタースポーツを行うことで雪に親しむ。 ・スキーのターン等の技術を身につけ雪面を合理的に滑降できるようにする。 ・ゲレンデでのルールを理解し安全に行うことを理解する。 ・澄んだ空気の中で天体観測を行い、宇宙について興味を持たせる。 ・実習を通して人間関係を育てる。 ・振り返りをきちんとし、帰校後の生活に活かすことができる。	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○
3						